

## 令和3年度 当初予算重点施策説明書

### 教育委員会

(単位:千円)

款	項	目	細目	細目名	概要説明	R2当初 予算額	R3当初 予算額	R3当初予算額の財源内訳			
								国県支出金	市債	その他	一般財源
教育総務課											
10	1	2	13 80 81	奨学資金給費事業費 高校入学準備資金給付事業費 奨学資金給付事業費	(1)奨学資金給費事業(高校生向け) 経済的な理由により進学が困難な者に対し、年6万円を給付します。 令和元年度から令和8年度まで新規給付人数を2人ずつ増やし、12人とします。(平成30年度法人及び令和元年度個人からの寄附による増員 10人→12人) (2)高校入学準備資金給付事業 経済的な理由により進学が困難な者の進学を後押しするため、高校入学時に5万円を給付します。定員20人 (3)奨学資金給付事業(大学生向け) 学業成績優秀者、又はスポーツ、文化活動に卓越した成果を挙げた者で経済的理由により大学修学が困難な者に対し、年30万円を給付します。定員4人	6,220	7,660			4,040	3,620
10	2	3	59 53	小学校ICT整備事業費 中学校ICT整備事業費	学校ICT環境整備計画に基づき、ICT環境を整備します。 (1)大型提示装置等購入 小泉小以外の小・中20校の特別教室に合計20台を配置します。 (2)統合型校務支援システムの運用保守を行います。	14,653	68,743				14,653
10	2	3	35 37	小中一貫教育校調査研究費 小中一貫教育校建設事業費	笠原地区の一貫教育の成果を踏まえ、笠原小中一貫教育校の建設に向けた取り組みを進めます。 (1)笠原幼保小中一貫教育研究会の運営経費 (2)建築設計プロポーザル関係費 (3)基本設計業務関係費	3,460	90,528				90,528
10	8	3	20	(仮称)食育センター建設事業費	食育の拠点となる(仮称)食育センターを建設します。 (1)概要 約5,000食の調理能力。小学校5校、中学校3校、幼稚園2園に配送予定。 (2)事業費(継続費) 2,679,621千円 (3)スケジュール 令和元年度 建築設計・造成 令和元年度～令和2年度 建築工事 令和3年夏 竣工 ※令和3年度は、事務室へのネットワーク配線、システム設置、確認申請、機器の検査のための旅費等の経費	1,328,181	12,909				12,909

款	項	目	細目	細目名	概要説明	R2当初 予算額	R3当初 予算額	R3当初予算額の財源内訳			
								国県支出金	市債	その他	一般財源
<b>教育推進課</b>											
10	1	2	57	学習意識調査事業費	令和4年度に策定予定の「第3次多治見市教育基本計画」の基礎資料とするため、小中学校の児童生徒、保護者、教職員の学習意識調査を行います。 調査票の作成、データ集計・分析等の委託に要する経費です。		1,510				1,510
10	1	2	82	小中一貫教育校調査研究費	笠原地区での小中一貫教育校(義務教育学校)設置に向けた調査・研究を行います。令和3年度は、令和2年度に設置した「多治見市笠原幼保小中一貫教育研究会」を5回開催予定です。 研究会の開催、先進地視察に要する経費です。	951	896				896
10	3	1	35	教科用図書及び指導書 購入事業費(中学校)	令和2年度に教科書の採択替えがあったため、教師用教科書と指導用教材を購入します。	60	10,689				10,689
<b>教育研究所</b>											
10	1	3	42	土曜学習講座実施事業費	「ふるさと多治見」について学ぶ機会を提供し、豊かな体験活動を通して休日を有意義に過ごすとともに、郷土に愛着を感じる児童生徒を育成するため、土曜学習講座の充実を図ります。	838	848	400			448
10	1	3	45	学力向上調査研究事業費	小学2年生から小学5年生を対象に標準学力検査(国語・算数)を実施し、その結果を各学校の「指導改善プラン」や本市児童の学習状況把握に活用し、学力向上に係る施策の充実を図ります。	2,736	2,650				2,650
10	1	3	47	学校ICT活用推進事業費	令和3年度から1人1台の学習用端末(タブレット)が市内全ての児童生徒に配付されることに伴い、その効果的な活用方法や授業改善、充実した研修等に資するため、研究主任会、情報主任会等において検討を進めます。		168				168
<b>文化財保護センター</b>											
10	6	2	61	市内遺跡発掘調査等事業費	埋蔵文化財発掘調査に係る業務を、公益財団法人多治見市文化振興事業団に委託します。	24,336	16,282	1,028		989	14,265
10	6	2	114	加藤助三郎文書調査事業費	多治見の窯業史のみならず、日本の近代窯業史を知る上で重要な史料である加藤助三郎家に伝わっていた古文書(明治時代～大正時代)を調査し、目録を作成することを目的とします。12年計画の3年目となります。	4,037	4,098				4,098